

協働事業に関する企画書

団体名 特定非営利活動法人日本カルチャーヨガ協会 狭山支部

1 事業名	ヨガでママ友をつくろう！
2 事業の詳細	H25年9月～H26年2月まで、月3回を1クールとして、合計6クールで産前・産後ヨガと交流会を開催する。 交流会は、ヨガインストラクターをファシリテーターとして、産前産後の母親間の悩みや共有し、情報交換等ができるように、参加者の会話を引き出し、1クールの最終回には参加者同士で連絡先の交換まで出来るようにし、自治体が開催する事業への参加率向上を目指すと共に、地域公民館での自主サークル化を目指す。 開催場所は市内を2ヶ所に分け、2つの公民館にて毎月開催する。 交流会に関しては、各回テーマを決めて、テーマについて話し合います。ヨガ講師とスタッフをファシリテーターとして参加者から会話を引き出します。 参加者多数の場合は、抽選とします。
3 実施体制	NPO法人日本カルチャーヨガ協会 狭山支部で企画運営、協会所属のインストラクターがヨガを実施 交流会は、ヨガインストラクターとスタッフがファシリテーターとして参加
4 役割分担	【提案団体の役割】 事業の企画運営・講師依頼・募集PR
	【市の役割】 経費負担・募集PR協力(広報)・会場確保・情報提供
5 協働の効果	健康講座でもあるヨガの集客効果を利用し、地域の妊婦や産後の母親間のコミュニティ作りを行うことにより、地域におけるママ友が多数でき、出産や子育てにおける不安やストレスの解消が見込めるとともに、ママ友同士による市の事業への参加率が向上する。 事業終了後に、自主サークルを作る仕組みを形成し、コミュニティを推進すると共に、公民館の若い方の利用も促進することが出来ます。
6 事業のアピールポイント	H24年度に飯能市市民活動支援事業として、当該事業を実施し、参加者からは子育てや出産に対する不安やストレスの解消に繋がったとの声を多数いただきました。 飯能市は継続事業はない為、25年度は自主事業としてヨガ交流会を毎週市民活動センターで実施しています。 H25年度の協働事業として入間市でも採択されました。 H24年度は埼玉県の子育て支援団体間の交流づくりの為の事業としても採択され、埼玉県内の子育て支援団体間の横の繋がりを促進することができました。 今回の事業でも、様々な子育て支援団体に協力を仰ぎ狭山市での子育て支援の充実を図りたいと思います。